

令和6年4月

葛城市立各学校・幼稚園保護者様

葛 城 市 教 育 委 員 会
教 育 長 椿 本 剛 也
葛城市立新庄北小学校（幼稚園）
校長（園長） 中 川 純 一

《葛城市に大地震が起きたときの幼稚園、小・中学校、家庭の対応について》

大きな地震が起きたときは、下記により対応いたしますので、お子様へのご指示・ご指導をよろしくお願い申し上げます。

記

1 在宅時(登園・登校前)に地震が発生した場合の対応

【震度4以下の地震】

地震がおさまった時点で安全確認をして、登園・登校を原則とします。

※保護者が危険とご判断される場合は、自宅待機等適切な措置をお取りください。

【震度5弱以上の地震】

余震の恐れもあり、**臨時休園・休校**とします。

状況をみて、葛城市学校メール（tetoru）、防災行政無線等でお知らせします。

2 登下校中に地震が発生した場合の対応

【揺れが小さいとき】

○直ちに歩くことをやめ、止まって安全な場所で待機する。揺れがおさまってから、登校・下校する。（学校か家のいずれか近い方に移動）

○家に帰っても家族がいない場合は、書き置きをして大人のいる安全な場所に避難する。

【揺れが大きかったり、長く続いたりしたとき】（東日本大震災時は5分間）

○最寄りの屋外、避難に適切な場所に避難する。

※通学路に近い各大字の公園、空き地などで待機する。

※学校に近い場合は、学校運動場等へ避難する。

※車や建物、ブロック塀、窓ガラス、自動販売機などの危険な場所を避ける。

※登校時、登校班の高学年児童は、低学年児童といっしょに行動する。（小学校）

○職員は、学校に出勤したい在校児童・生徒の避難・安全確保・安否確認をし、最小限の職員が学校に残り、他の職員は各地域・方向ごとに見回り、保護者に引き渡したり、学校に引率したりする。

○引き渡し方法に従って、児童を保護者に引き渡す。（小学校）

○保護者、家族等が不在の場合は、学校で待機、保護する。

※保護者、家族、親戚知人等、引き渡しカードに記載された方に引き渡す。（小学校）

☆保護者は、学校と可能な限り連携を図り、在宅中なら通学路の安全確認をしながら、徒歩で児童を（探しながら）迎えに来る。

3 学校・園にいるときに地震が発生した場合の対応

震度	幼児・児童・生徒の動きおよび対応	保護者への連絡
震度4以下	○揺れがおさまるの確認の上、必要に応じて運動場等に避難 ○安全確認後、通常通り授業を実施 ○ <u>ライフラインに破損のある場合</u> ①幼稚園 保護者へ引き渡し、降園 ②小学校 一斉下校（部団ごとに確認） ※必要に応じて部団担当職員が引率下校 ③中学校 安全確認後、下校	<電話・メール使用可能> ◎葛城市学校メール(tetoru) ・市HPで「下校時刻と部団下校」を連絡・配信 <電話・メール使用不可能> ◎ <u>防災行政無線</u> で市内放送
震度5弱以上	○揺れがおさまるの確認の上、運動場等に避難 ○安全確認後、下校・降園 ①小学校・幼稚園 保護者へ引き渡し、下校・降園 ※保護者・親戚知人が来校できない場合 園・学校で園児、児童を保護 ※学童保育の児童も同様 学童保育開設時は、学童保育で保護 ②中学校 安全を確認後、下校。または、学校で待機し、保護者へ引き渡し、下校	<電話・メール使用可能> ◎葛城市学校メール(tetoru) ・市HPで「引き渡し依頼」を連絡・配信（小学校） <電話・メール使用不可能> ◎ <u>防災行政無線</u> で市内放送 ※すべての連絡手段がないことも想定される。

震度5弱以上の地震が発生した翌日以降の措置の連絡

教育委員会と校園長が協議し、その結果を学校メール（tetoru）、**防災行政無線**などでお伝えします。

<ホームページによるお知らせについて>

地震発生時にも気象警報発表時・荒天時等と同様に、状況に応じて市内放送やメールした情報を市HPに掲載いたします。アドレスはこちら…

<https://www.city.katsuragi.nara.jp/soshiki/gakkokyoikuka/3/gakkouinkyutaiou/index.html>

